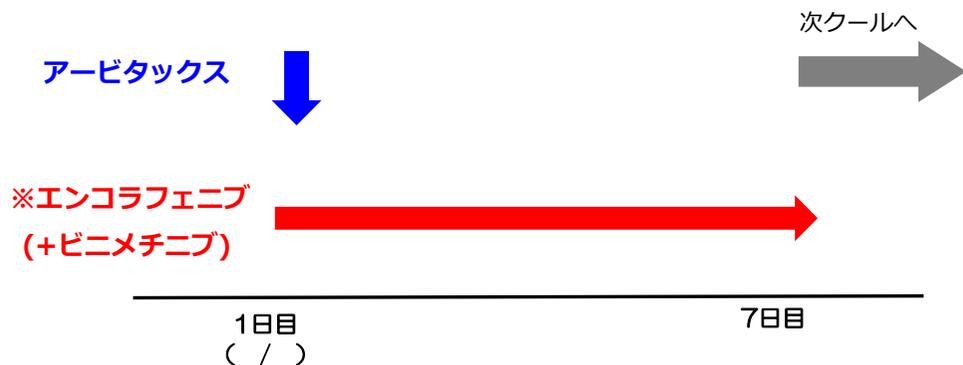


レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール：CET療法+エンコラフェニブ（+ビニメチニブ）

下記の治療を1週間毎に繰り返します。



☆副作用について

・注射時反応（アービタックス点滴中～）

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。

また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。

特に初回に多いと言われていています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

・眠気、ふらつき（アービタックス点滴中～）

レスタミン錠の影響により症状が現れる場合があります。

点滴当日は、運転や危険を伴う行動は避けてください。

・間質性肺炎

咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状が現れることがあります。

・皮膚症状

発疹、皮膚の乾燥、ひび割れが起こることがあります。

皮膚を清潔に保ち、保湿を心がけ、刺激を与えないようにしてください。

・検査値異常

電解質異常（マグネシウム、カルシウムなどの減少）が現れることがあります。

骨髄抑制（1～2週間）

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・

マスク着用を心掛けて下さい。値によっては増やす薬を使う事があります。

→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、

血小板減少時は血が止まりにくくなります。

投与時間	注射のお薬の名前	用法用量	お薬の効果
30分	デキサメタゾン 生理食塩水	6.6mg 100mL	吐き気予防
※2時間	アービタックス 生理食塩水	【400mg/m ² 】 mg 250mL	抗腫瘍剤

※アービタックス点滴開始30分前にレスタミン錠を内服してください。

※アービタックスは2回目以降、減量【250mg/m²】し、1時間へ時間短縮されます。

内服のお薬の名前	用法用量	お薬の効果
エンコラフェニブ	1日1回 mgを内服	抗腫瘍剤
(+ビニメチニブ)	1日2回 mg/回 を内服	抗腫瘍剤

※状態によって「減量」や「休薬」を行う場合があります。

※毎日、同じ時間に服用してください。